

内藤幸男と座間の未来を考える会

市政ドリル 第32号



責任感

郷土愛

情熱



引き続き、地域に恩返しをしてまいります！

問1

新型コロナウイルス感染症緊急対策として「プレミアム付商品券」の発行が決められました。プレミアム率は何パーセントになるのでしょうか？

①33%

②37%

③43%

④47%

問2

議員の期末手当を10%削減すると共に、その削減額やコロナ関連の寄附の受け皿として基金条例の一部を改正して、新たに設けた基金は？

①新型コロナウイルス感染症対策基金

②新型コロナウイルス感染症復興基金

③新型コロナウイルス感染症対策応援基金

令和2年度第4回定例会 議会主導でコロナ基金を設立

12月定例会が11月26日から12月18日の会議日程で開催されました。

同定例会では、新型コロナウイルス緊急対策としての「プレミアム付商品券」の発行に関する議案をはじめ、学校と保護者がLINEを活用して欠席連絡やお知らせ等を実施していくための事業費、テレワークに対応する施設を市内に導入するための補助事業費に係る補正予算議案などが上程され、全ての議案を承認いたしました。また、我々、「自民党・いさま」から近隣市との歩調を合わせ、議員の期末手当を10%削減するための条例改正、さらにその受け皿として新型コロナウイルス感染症対策基金を設置するための条例改正に関する議員提出議案を上程し、一人の議員を除く全議員の賛同をいただき可決することができました。

ざ・まる得！プレミアム付商品券

■販売価格 7千円/冊（利用可能額 1万円/冊）
※プレミアム率 43パーセント。

* 1冊 20枚つづり

【内訳】

共通券 500円券×15枚 = 7,500円

専用券 500円券×5枚 = 2,500円

■発行冊数 6万冊

■購入対象者 市内外問わず購入可能

※応募者数が、発行冊数を超えた場合は抽選を実施（市内在住者を優先）

■購入限度数 1人あたり5冊（5万円）まで
購入方法や使用期間は調整中

確かな一歩の積み重ねで座間市の未来へつなぐ。

答え 問1 ③、問2 ①

内藤幸男と座間の未来を考える会

☎090-6107-3467

✉ zama@naito-yukio.com

〒252-0028 座間市入谷東3-8-23



内藤幸男

検索

討議資料

自民党

令和2年第4回定例会での一般質問と答弁の主な内容

住宅リフォーム補助金の継続求める



住宅リフォーム補助金とは・・・平成25年4月から始まった制度で、市民が個人住宅の小規模改修工事を市内施工業者に依頼し、実施した場合において、5万円を上限に補助されるものです。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって、在宅ワークをされる方なども増えたことから補助金が5万円から最大25万円に引き上げがされています。



1回目の質問内容

- ① 申込件数
- ② 採用件数
- ③ 申し込みを受けた市内業者の数
- ④ 予想される経済効果
- ⑤ 当局で感じている反応

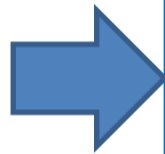


答弁の内容(都市部長)

- ① 278件 ② 162件 ③ 93社
- ④ 工事費は1億1279万円余、補助額は3410万円余となり、経済波及効果は3.3倍に上ると予測している。
- ⑤ 令和元年度までの平均応募倍率は約1.17倍だったが、今年度の2回目は1.72倍となり、市民の関心を集める事ができた。多額の住宅リフォームに補助できたことで、新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域経済および新しい生活様式への支援ができたと評価している。

答弁を受け2回目の質問内容

採用件数を溢れるだけの応募があったのはそれだけ必要とされているから。さらに市内93社に工事の依頼があり、3.3倍の経済波及効果があったことは非常に高い効果であり、次年度以降も引き続き継続すべきと考えますが、市長の見解を伺います。

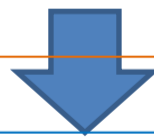


答弁の内容(市長)

私としても経済効果が非常に高いと感じている。テレワークの普及などにより、リフォームの需要が伸びていると聞いているし、生活困窮者の関係で建設関係の相談も多いと伺っている。また、今回応募が多かったのは25万円という補助額を打ち出したこともある。しかし財政運営の問題があるので、その点を配慮し、検討していきたい。

3回目の質問内容

財源の問題が出されましたが、私たち自民党・いさまから提出したコロナ基金の提案説明の際に一例として、この住宅リフォーム補助金の活用について例を挙げさせて頂きました。実際議員の期末手当10%、22名ですので、約200万円になりますけど、これで3.3倍の付加価値が付けば、それで600万円になります。いまは厳しい財政の中で、最小限の財源で最大のパフォーマンスをあげる。この決断をするのが私は首長の仕事だと思いますし、そういった決断力を持っていただけなければこのコロナ禍の座間市の状況を乗り切れないと思いますので、そこについてリーダーシップを発揮してもらいたいと思います。



答弁の内容(市長)

私としてもリーダーシップを発揮して、様々な状況を勘案しながらしっかりと検討していきたい。

農を活用したまちづくり



質問内容

農地を活用したまちづくりや農業体験などをシンボルとしたグリーンツーリズム(*)の創出について新市長の考えは？



私も農業を活用したまちづくりを推進するため、遊休農地をお借りし農業を始めました。よりリアルな経験を政策にいかせればと考えています。

***グリーンツーリズムとは**・・・都市部ではなかなか味わえない緑豊かな環境やその地域ならではの美味しい食材、豊かな自然などを楽しむ活動。農業やその土地の伝統工芸づくり体験などを通じて、地元の人々との交流を深めることができるのも魅力のひとつ。

答弁の内容(市長)

遊休農地を活用した農業体験は農業に興味を持つ方が増え、後継者問題解消の一助となる事や市域の活性化につながる事が期待でき、意義のある事だと考える。また、グリーンツーリズムは非常に期待している。本市は都心からも近いベッドタウンという特性があり、緑も豊か。まちづくりの中でグリーンツーリズムというのは本市の状況に大変合致をしており、有効だと考える。すでに先進的な取り組みをしている自治体もあるため、そういった自治体を研究するように職員にも指示をしている。

来年度から導入されるコミュニティ・スクールについて

ZAMA CITY FOR THE FUTURE
NAITO YUKIO POLICY

GOALS 16

～座間市の未来へ～ 内藤幸男16の目標

4 地域の新たな魅力を創出します

7 パパ・ママが安心できる子育て環境を整備します

8 多様化社会に合った地域コミュニティの再生を目指します

9 協働のまちづくりを推進します

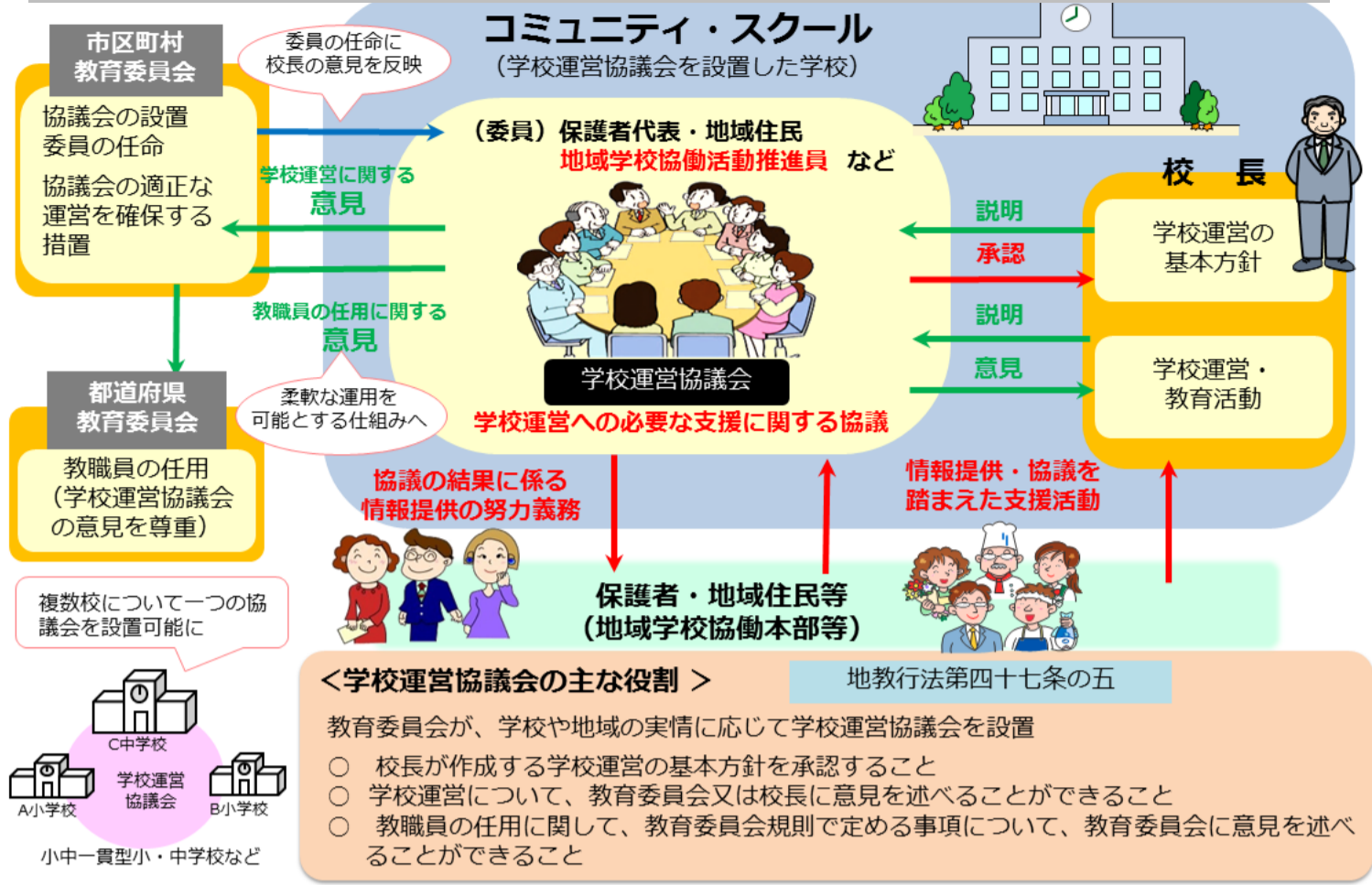
コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは・・・学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組み。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができる。

導入にあたっての確認をさせていただきました



学校と地域の連携・協働はいつの時代にも非常に重要な課題です

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の仕組み 文部科学省資料



期待される成果や考えられる課題は？

学校だけではなく、保護者や地域の皆さんも子ども達の教育を当事者となり、責任を持って教育に携わる事ができるようになる。しかし従来のような一方が他方をお願いをし、それに対して支援をするというような貸し借りの関係では負担感が増し、形骸化する恐れがある。学校だけではなく保護者や地域の皆さんにも取り組みの意義と必要性を十分に理解頂かなければならないのが現段階での課題。

コンサルからどのような助言があった？

制度の概要や協議会委員について、導入までに教育委員会がすべき事等について助言頂いた。課題としては協議会委員だけではなく、教職員が制度の意義を十分に理解すること。保護者や地域の理解促進や参画、啓発を行うこと。教員の負担増にならないよう既存組織を見直し、整理すること。コミュニティ・スクールと地域・学校協働活動の一体的な活動を推進することが挙げられた。

今年度実施された研修はどんな内容？

6月に市内小中学校校長を対象に、コミュニティ・スクール研究における第一人者である、日本大学佐藤晴雄教授を招いて、「地域と共にある学校づくりの実現のために」をテーマにコミュニティ・スクールの基礎的内容について講義頂いた。また11月には、各校の学校代表者と協議会委員候補者である地域代表の方を対象に、厚木市でコミュニティ・スクールの立ち上げに携わった元校長先生と森の里小学校の学校運営協議会会長を講師に招き、「支援から協働へ」をキーワードに地域が当事者意識を持ち、自発的に活動するために必要なこと等を講義頂いた。

コーディネーターに相応しい人物像と選定方法は？

地域コーディネーターは子どもや学校、地域の現状を理解できる方、コミュニケーション力がある方などが適していると言われている。選定の仕方は導入時はPTA活動や地域活動に積極的に関わられている方等を学校から推薦して頂く予定。今後は人材育成も行っていく。

本市として参考にされた事例は？

厚木市や海老名市等を参考にした。中でも既に全校導入している厚木市から学校運営協議会規則や委員の構成、協議会運営など多くの助言を頂いた。

先行実施校として東原小学校と南中学校が選定されていますが、この2校を選定した理由は？

校長会での協議を受け、類似組織が無く白紙の状態からスタートできることや学校事情を考慮して選定した。

先行実施校2校について、今後の実施計画は？

今年度中に学校運営協議会委員と教職員への説明会を実施し、令和3年度1学期に第1回学校運営協議会を開催して、委員の委嘱を行う予定。その後は各学校の実情に応じて年3回～4回の協議会を行い、それぞれの立場で出来る協働活動に繋げたり、相互の評価や次年度の学校運営の基本方針の承認等を行ったりする計画。

学校管理職や教職員への理解は十分に得られている？

学校長には定例校長会や校長研修会、コミュニティ・スクール推進協議会で説明や研修を行っているため、理解を得られていると考えている。しかし教職員への周知はこれから実施する予定。

地域や保護者への周知方法は？

保護者や地域向け説明会、市や学校のホームページ、広報ざま、リーフレット、学校たより等で周知を行う予定。

先進事例を学ぶ!



川崎市 国際戦略拠点「キングスカイフロント」にて最先端の健康・医療研究について学ぶ

11月17日に、川崎市殿町にある国際戦略拠点「キングスカイフロント」に行ってきました。この拠点では、健康・医療・福祉・環境に関わる課題の解決に向けて、産学官・医工の連携によって世界最高水準の研究開発が行われています。特に、「ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)」は、ナノ医療技術を活用して世界の脅威となる難治性疾患の研究を進めており、全世界から注目をされています。

医療の常識を変える「体内病院」とは？

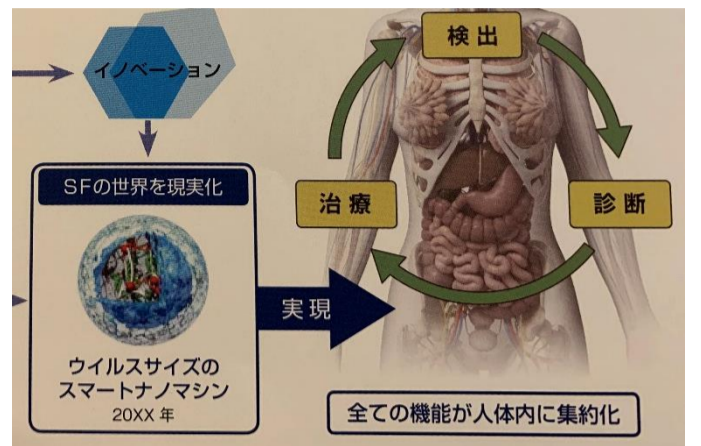
現在の常識では検査や診断、治療は病院で行うものですが、その常識を覆すかもしれない取り組みが「対内病院」という考え方です。薬剤などを搭載した超微細なスマートナノカプセルを身体に入れることで、診断&治療&検出のすべてを身体の中で行うことが可能になるといいます。対内病院が実現化されると、がんやアルツハイマーなどの重大な疾患に対し、本人が気づかないうちに早期発見し、治療までしてくれるということであり、まさにSFの世界を現実化させた革新的な技術です。

「体内病院」実現のため6つの研究が進んでいます！

① 難治がんを標的化し、駆逐できるナノマシンの開発	➔	① 現在、実用化目前。がんの再発・移転を大幅に抑えられる
② 脳神経系疾患の革新的治療技術の開発	➔	② 脳に薬が自由に届くことでアルツハイマー病が克服される
③ ナノ組織再建・ナノワクチンを指向したナノメッセンジャーRNA(mRNA)搭載のナノマシンの開発	➔	③ 運動・感覚器官の再生技術を確立。難治性疾患や加齢に基づく運動感覚器障害の根本的効果が期待される
④ 採血不要の在宅がん診断システムの開発	➔	④ 負担の無い正確な予防診断技術の確立につながる
⑤ 超低侵襲治療を実現する医療機器融合デバイスの開発	➔	⑤ 入院不要・日帰り治療を普及させる
⑥ 社会実装に向けた社会システム構築	➔	⑥ 新ベンチャーにより医療・医薬のビジネスモデルを変革する



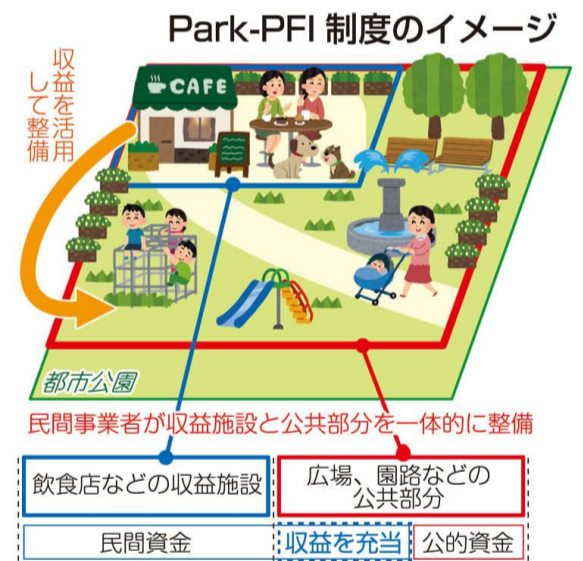
ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)



横須賀市 「park-PFI(公募設置管理制度)」について学ぶ

11月11日に、横須賀市でpark-PFI(公募設置管理制度)について学ぶことができました。park-PFIは、平成29年の都市公園法改正によって新たに設けられた制度であり、都市公園において、飲食店や売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度です。

横須賀市では、全国で初めてPFIを導入した長井海の手公園ソレイユの丘やくりはま花の国、ペリー公園、三笠公園、観音崎公園など多くの公園でPFIが導入されています。今回はヴェルニー公園(右写真)に実際に足を運んで、説明を受けてきました。



park-PFIの活用にはどんなメリットがある？

○公園利用者のメリット

- ・飲食施設の充実など利用者向けサービスが充実する。
- ・老朽化し、質が低下した施設の更新が進むことで、公園の利便性・快適性・安全性が高まる。

○公園管理者のメリット

- ・民間資金を活用することで、公園整備・管理に係る財政負担が軽減できる。
- ・民間の創意工夫も取り入れた整備・管理により、公園のサービスレベルが向上する。

○民間事業者のメリット

- ・規模の大きな施設が設置可能となると共に、設置できる期間も長期になる事から、長期的視野での投資、経営が可能となる。
- ・緑豊かな空間を活用して自らが設置する収益施設に合った広場等を一体的にデザイン・整備できることで、収益の向上にもつながる質の高い空間を創出できる。

